

長瀬町 議会だより

No.9

平成31年
3月定例会

5月1日発行



平成31年度予算 可決
主な質疑・討論

P.2

平成30年度補正予算 可決
主な質疑・討論

P.4

条例の制定・改正

P.4

議案と議員の賛否

P.5

町政を問う 一般質問

P.6

編集後記

P.8

長瀬町ってこんなところ

明治22年の町村制施行により、藤谷淵、本野上、中野上の3村が合併して野上村に、野上下郷、矢那瀬村が合併して、樋口村に、岩田、井戸、風布、金尾、下多野村が合併して、白鳥村になりました。



今号の表紙

長瀬町には名所が点在しています。
今回はそのうちの1つをご紹介します。

まきりょうこ

いちかわべいあん

巻菱湖の庚申塔と市河米庵の馬頭尊

矢那瀬地区には、幕末の三筆で知られた書家の碑が2つあります。その1つが、矢那瀬八幡神社境内にある庚申塔で将棋の駒の文字で有名な巻菱湖の作品です。

もう1つは上破崩の旧道（通学路）上にある市河米庵の馬頭尊碑です。



平成31年度 一般会計・特別会計予算 **可決**

限られた財源を 有効活用します



井上 悟史議員

＼予算のここに注目／
コミュニティバスの運行と防犯灯の維持管理に注目

自主財源確保が厳しい現状から、限られた財源を効果的に活用するため、事務事業を精査した予算編成としました。特に、人口減少対策として子育て支援や定住促進に重点をおいた予算となっています。

新年度予算審議 こんな質疑がありました



田村 勉議員

＼予算のここに注目／
懸念される人口減少に対する町の対応に注目

Q女性町長サミットは、200万円くらいかかるが、当町で行う必要性は何なのか。

A全国女性町長サミットは、全国の現役女性町長が一堂に会し、女性視点を生かしながら男女共同参画など政策提言や全国の市町村の地域振興に資することを目的とし、平成22年から実施しています。経験年数の長い町長の町順に会場を移して実施しています。

Q広報紙発行事業が15万4千円ふえている理由と、町の責任で広報紙は町民に届けるべきと質問したことについて改善点があるのか。

A予算額は、入札後の長期継続契約（※）を予定しているので、若干の増額をしました。また、発行部数と世帯数が一致しないこととは思いますが、分析したところ2,700世帯ほどとなります。世帯事情による誤差があることをご承知おきいた

だきたいと思います。

Q定住促進事業は、ここ数年、毎年同じ程度の事業費となっている。効果や成果があるのなら予算を増額し、ないならば内容の改善や減額等が必要ではないか。

A定住促進事業は、平成29年度までの事業でしたが事業効果があるので期間を延ばし、かつ補助対象の範囲も広げ、平成31年度も同額としました。

Q地方創生事業が30年度予算額の約半分となっているが、昨年と今年の事業の違いはどこにあるのか。

A地方創生事業は前年度と比較して約半分となる理由は、経費減額のほかコミュニティバス事業を公共交通整備事業に予算を移していますので、減額となっています。

Q団体に対する補助金が2割くらい減っているが、減らした理由を個々ではなく



野原 隆男議員

＼予算のここに注目／
地域活動の推進とコミュニティ組織の育成及び支援に注目



岩田 務議員

＼予算のここに注目／
移住・定住促進事業に向けたPR事業、公共交通整備事業に注目！



村田 徹也議員

＼予算のここに注目／
無理・無駄を省き、将来負担比率を下げることでできているか



多世代ふれ愛ベース長瀬 子育て支援の様子



本野上地区公園

一般会計予算 31億460万7千円

平成31年度の主な新規事業

庁舎施設整備事業	2,289万8千円	健康増進計画策定事業	138万4千円
公共交通整備事業	1,184万3千円	健康マイレージ事業	29万4千円
地域おこし協力隊事業	243万1千円	観光振興事業	340万5千円
結婚新生活支援事業	60万円	地区公園等管理事業	256万7千円

国民健康保険特別会計予算 8億4,410万4千円
介護保険特別会計予算 7億2,112万2千円
後期高齢者医療特別会計予算 1億 696万3千円



野口 健一 議員

＼予算のここに注目／
地域おこし協力隊による地場産品の開発に期待する

全体として説明してほしい。

▲補助金を出している団体の決算書などを確認し、繰越金が多い団体については、その実態に合わせて補助金の減額をしました。

◎コミュニティバス実証実験委託料の1,000万円でどこを走らせるのか。

▲現状の案では町内を北と南に分け、実証実験を行いたいと考えています。

◎原材料支給は、直面する住民に材料を支給して道路を整備してもらうことになっているが、高齢化も進み無理な段階にきている。町で狭い道路でも整備してほしい。

▲高齢化が進み、地区では作業ができないと伺っていますので、職員が出向き、できるところを直す程度のことしたいと思います。

※長期継続契約とは
物品の借入れに関する契約及び役務の提供を受ける契約のうち、条例で定めるものについて、債務負担行為を設定しなくても複数年契約を締結することができるものです。

◎長瀬町いじめ問題対策連絡協議会と教育委員会の附属機関として、長瀬町いじめ専門委員会を設置したが、この予算が減額されている。いじめをなくすにはどうしたらいいかを協議するには予算を確保すべきと思うが、その点について伺う。

▲いじめは全くないというわけではありませんが、ほとんどが学校で解決しているということです。今後はいじめ問題対策について、さらに配慮し、会議等開催したいと思っています。



関口 雅敬 議員

＼予算のここに注目／
自主財源の町税収入は減収が続き、厳しい予算状況に注目



大島 瑠美子 議員

＼予算のここに注目／
学校教育、生涯教育と福祉事業に注目

反対討論

▼村田徹也…重点施策が見えない総花的予算編成で、無理・無駄を省くという点も見え難い。緊急時対応の予算が少なく、町民の安心・安全の確保が心配である。

▼関口雅敬…町長は財政が厳しい中、身の丈に合った予算が組めたというが、住民のニーズに手が届いていないと感じたので認定はできない。

▼田村 勉…利便性が高いことは認めるが、個人の財産等の全部が国に筒抜けになるマイナンバー制度に関する予算が含まれていたため反対する。

賛成討論

▼新井利朗…この予算は、町の進展と全町民が安心・安全に過ごすための生活全般にわたる事業の集積であります。適正な行政運営で町民の生活をお守りください。賛成します。

▼岩田 務…今回の予算については、修正可決などもやむなしとも考えていましたが、予算全体のバランスを見て、賛成しました。



新井 利朗 議員

＼予算のここに注目／
楽しく歩いて健康になるう！健康増進計画策定と健康マイレージ事業



染野 光谷 議員

＼予算のここに注目／
人口減少対策に注目

平成30年度 一般会計補正予算

歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ9,874万5千円を減額し、歳入歳出予算の総額を33億4,695万1千円としました。

主な内容は、事業が確定したことにより不用額を減額としたものです。

主な質疑

Q埼玉県産地パワーアップ事業補助金が、減額になった理由は。

A埼玉県産地パワーアップ事業は、

入札実施後、落札額が低かったもので、その差額分が減になっています。

Q長瀬地区公園整備工事は、予定どおりのものがこれだけ安くでき

たのか。

A設計変更等と入札により、執行額が下がったことによるものです。

条例の制定・改正

長瀬町地区公園設置及び管理条例

住民等に触れ合いとくつろぎの場を提供することを目的として公園を設置するための条例を整備しました。

主な質疑

Q損害賠償の件で、使ったものを壊した場合は賠償に値するとあるが、利用者が遊具でけがをしたときはどうか。

A定められた遊具の使い方をしていにもかかわらず遊具でけがをしたという場合は、遊具設置業者が加入している保険から賠償金が出ると思います。



長瀬地区公園（はつらつパーク）

長瀬町多世代ふれ愛ベース長瀬設置条例の一部を改正する条例

日曜、祝日の利用が少なく、子育て世代包括支援センターの開所日を週4日から週5日へ拡充するため、条例を改正しました。

主な質疑

Q土曜、日曜はシルバー人材センターが管理しているのではないか。

A土・日・祝日は、シルバー人材センターに委託しています。町で事業のある日曜日は、参加者は多いのですが、それ以外の日曜日は、利用者が少ないので、平日に重点を置いた体制をとらせていただきます。



反対討論

▼村田徹也…まだ1年も経過していない。検証するにしても1年未満では少なすぎる。もう少し日曜日の活用を考え、やってみる必要があり反対する。

▼大島瑠美子…この改正は、条例ができてまだ1年未満です。本野上地区公園ができて様子を見てからでよいと思います。今の時点では時期尚早のため反対します。

▼田村 勉…まだオープンしてから1年足らず。隣に公園もできて利用者の流れも変わることも予想されるので、もう少し先延ばしにし様子を見てからにするべきと思うので、反対。

賛成討論

▼岩田 務…日曜日に変えてみて1年経過し、やはり水曜のほうがよかったというのであれば、また変えればいいことであり、それほど難しい問題ではないと思います。

▼新井利朗…長瀬町は今子育て世代に重点を置いている。この施設は広くて伸び伸びと子育てできる場所です。子育て情報の提供、助言、保健指導をよりよくするから賛成。

人 事

教育委員会教育長の任命

野口 清 氏 (75歳・五区)

〔再任〕

公平委員会委員の選任

大澤 彰一 氏 (63歳・宮沢区)

〔新任〕

公平委員会委員の選任

磯田 壮男 氏 (76歳・矢那瀬下郷区)

〔再任〕

全国町村議会議長会表彰

大島瑠美子議員と関口雅敬議員は、長年にわたり長瀬町議会議員として地方自治の振興に寄与したことが認められ、全国町村議会議長会表彰を受賞しました。



「お知らせします」審議議案と賛否 (3月定例会・臨時会)			審議結果	井上 悟史	田村 勉	野原 隆男	岩田 務	村田 徹也	野口 健二	関口 雅敬	大島 瑠美子	新井 利朗	染野 光谷
3月定例会	平成31年度予算	一般会計予算	可決	○	×	○	○	×	○	×	○	○	—
		国民健康保険特別会計予算	可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	—
		介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	平成30年度補正予算	一般会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	条例の制定 条例の改正	長瀬町地区公園設置及び管理条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例	可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	—
		議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例	可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	—
		町長等の諸給与条例	可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	—
		職員の給与に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		長瀬町手数料徴収条例	否決	○	×	○	×	×	×	×	×	○	—
		長瀬町多世代ふれ愛ベース長瀬設置条例	可決	○	×	○	○	×	○	×	×	○	—
		長瀬町放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	その他	ちちぶ定住自立圏形成協定書の変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		長瀬町教育委員会教育長の任命	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
臨時会	人 事	長瀬町公平委員会委員の選任	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		長瀬町公平委員会委員の選任	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		長瀬町公平委員会委員の選任	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	条例の改正	長瀬町手数料徴収条例	可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	—
	平成30年度補正予算	国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

○：賛成 ×：反対 ※議長は採決には加わず、賛否同数の場合のみ議長裁決として表明します

臨時会を開催 「長瀬町手数料条例一部改正条例を可決しました」

平成31年3月14日に第2回議会臨時会を開催しました。主な審議内容は、平成31年4月1日より埼玉県から長瀬町に屋外広告物の許可に関する事務等が権限移譲されることに伴い、長瀬町手数料徴収条例に屋外広告物に係る事務手数料の額を定めるものです。慎重に審議した結果、原案のとおり可決しました。

反対討論

▼田村 勉…手数料がさまざまであり、非常に事務が煩雑になる。町や町民にとってもプラスにならないので反対する。

賛成討論

▼岩田 務…説明会により疑問が解決している。県から町に移譲される事務であり、事務手数料を定めることは賛成である。

住民の声



議会だよりが発行されたことは、議会が町民に開かれたものとして評価できると思います。町では観光立町を目標にしているようですが、町内では蓬莱島を例に見るように、隠れた観光拠点がたくさんあります。それらの発掘や開発をする議論を町全体協議会等で積極的に進め、観光による経済効果が町全体に波及するよう期待しています。

(鳥羽慶男さん・80代)



傍聴者の声

数年ぶりの議会の傍聴に緊張。限りある予算内で、いかに生きた使い途をするかいろいろな意見があり、反対意見ももちろん必要。しかし、少子高齢化のこれからの子供にも高齢者にも住みよい町にするため、また傍聴に行こうと思います。(F・Kさん 70代)



関口 雅敬 (せきぐち まさたか) 議員

厳しい財政状況と予算編成について

Q 厳しい財政状況のもと、どのように行政改革や効率化を進め、どのような方針で予算編成を行ったのか伺う。

A 重要度の高い事業に財源を集中させて予算編成を行います。歳入は、町税の徴収率向上・企業誘致他に努めます。歳出は、委託の見直し・町単独事業の廃止や減額を実施し、効果的な予算執行に努めます。

Q 商工会の街路灯の撤去後、区長から街路灯の要望が出されたときに、どう対応をするのか伺う。

〔町長〕

重要度の高い事業に効率のかつ重点的に編成

A 対象となる街路灯の補助金を探すなど検討中です。また、街路灯は防犯灯の役目がありますが、予算や時間に限りがあるので優先順位により行います。

Q 約20年前より使用していないプール、緑の村の今後の利用について伺う。

A 平成29年より、検討委員会を開催し検討中です。今後は、緑の村の計画変更や土地管理など整理を検討していきます。



野口 健二 (のぐち けんじ) 議員

街路灯について

Q 商工会で設置した街路灯は、老朽化により撤去するようだが、約200基撤去されるとなると、場所によっては、暗くなる場所ができるのではないと思われる。撤去した街路灯の代わりに町でLEDの街路灯を設置できるか伺う。

A 街路灯については、「151基中125～130基が撤去となる」と商工会から聞いています。

対象となる補助金があるかを探すなど、検討しているところですが、商工会からの具体的な案が示されて

〔町長〕

防犯灯の新設や移設、道路照明灯の設置を検討

いませんので、協議を重ねたいと考えています。

また、この街路灯には防犯の役割も担っていただいていたので、撤去に伴い暗くなる場所が多分にあるかと思います。

その対策としては、防犯灯の新設や移設、道路照明灯の設置を検討しています。



村田 徹也 (むらた てつや) 議員

文化教養を高めるために文化会館が必要では

〔町長〕

新規建設は行いません。中央公民館を活用します。

Q 文化活動や生涯学習意欲、文化伝統を継承するにも文化会館が必要と思うが、どう考えているのか。

A 新規建設は考えていません。中央公民館を活動の場として利用できるよう、維持管理・運営をしていきます。

Q 図書の貸し出し数が県下で最下位であるが、このような状況をどのように受けとめているのか。

A 順位につきましては、真摯に受けとめています。利用しやすい図書室づくりをいろいろな方法で進めます。

Q 図書を公民館以外にも分散配置したらどうか。

A 図書の分散配置を考えます。

Q 生活支援体制整備協議体の今後の活動内容や周知方法について伺う。

A 高齢者が安心して暮らせるように、助け合い・支え合い活動をつくり出し、その活動を支援します。活動の周知は、「広報ながとろ」や「社協だより」のほか、「協議体だより」の4月発行に向けた準備をしています。

〔その他の質問〕 観光振興



岩田 務 (いわた つとむ) 議員

平成30年度予算の成果とその検証について

〔町長〕

評価・検証に基づき予算案を策定

Q 今回示した事業についての成果や評価を含めた検証結果と今後の方策について伺う。

A 「多世代ふれ愛ベース長瀬を活用した事業」は、安心して子供を産み、育てることができるよう、妊娠・出産・子育てまでの切れ目ない支援を充実させます。「コミュニティバスのプラン検討・策定」では、コミュニティバス運行の実証実験を行い、「公共交通網形成計画」を策定します。「観光地としてさらなる魅力の向上」として、観光振興計画を策定します。「防犯灯

の維持管理」は、商工会の街路灯撤去に伴い、暗くなる場所への防犯灯の移設等による調整を行います。「放課後子ども教室事業」は、引き続き実施し、よりよい事業にします。「中学生学力アップ事業」は、生徒の参加意欲を持続できるよう工夫し、より有意義な事業にしていきます。「公共施設等の個別施設ごとの計画の策定」は、施設別ロードマップを作成します。



野原 隆男 (のほら たかお) 議員

ハイキングコースの案内板等の整備について

〔産業観光課長〕

看板の設置予定はありません

Q 「ながとろ遊々ハイキングMAP」には、町内の7コースが紹介されているが、「長瀬北アルプスコース」は、案内板等が整備されていないため、地元の人から「道を尋ねられる」と聞いている。

安全にハイキングを楽しんでもらうために案内板等を整備し、受け入れ体制を充実する必要があると思う。案内板等の設置を含め、現在どのような事業を進めているか伺う。

A 「長瀬北アルプスコース」は1市3町にまたがる長

距離コースであるため、整備する場合は地権者の承諾のほか複数の団体との調整が必要となります。

また、近年はさまざまなハイキングコースを紹介したウェブサイトも充実しており、ハイカー自ら情報収集できる環境が整っていますので、看板設置の予定はありません。



田村 勉 (たむら つとむ) 議員

国保税の均等割の減免を再度伺う。 甌穴保護の計画の進捗状況は

〔町長〕

国保税の新たな減免は考えていない。 今後2年かけて改訂作業を行う予定

Q 皆野町や小鹿野町では、4月から国保税の多子世帯の均等割の減免措置を第3子から実施するようであるが、実施する考えはないか。

A 現状では新規の軽減策を考えていません。

Q 共産党の町民アンケートの結果では国保税の負担軽減を求める声が48%と負担感が非常に高いが、このことを踏まえ再度伺う。

A 国保に加入していない人との公平性を考えると難しいと思います。

Q 井戸の甌穴の文化財としての保存計画の進捗状況を伺う。

A 昨年7月に文化庁のヒアリングを受けたところ、指摘事項を解決する必要があります。改訂作業を単年度で行うことは難しく、平成31年度は検証及び準備期間とし、今後2年かけて改訂作業を行う度予定となります。



新井 利朗（あらい としろう）議員

土地の管理と情報提供について

Q町内には、有効に活用されていない雑種地や遊休農地・耕作放棄地があちこちに存在している。当町は土地利用計画が明確になっていないため、土地の全体利用の方向性が住民や移住・定住希望者に理解されていない。移住・定住を積極的に勧めるには、土地の情報を一元的に管理して情報を提供する必要があるのではないか。

A空き地のように見える土地も所有者の意思がわからないので、情報の収集や提供は難しいと考えます。

〔町長〕

空き地情報収集や提供は難しいが窓口は設置

売却等の相談があったときは、宅地建物取引業協会秩父支部、ちちぶ定住自立圏の構成市町で組織する「ちちぶ空き家バンク」等の活用をお願いしています。

さらに固定資産税の納付書を送付する際、紹介チラシ等を入れています。

なお、移住・定住に係る総合相談窓口を平成31年度から企画財政課内に設置する予定です。



大島 瑠美子（おおしま るみこ）議員

職員の人員配置と上下関係について

Q他町では、課長のパワハラにより課内の職員全員が病気休暇中であるという報道がありました。

課長のパワハラが課内全員に及び業務に支障が出ることは職員の資質に問題があるほか、職員の配置にも問題があったのではないかと思います。当町ではこのようなことがないとは思いますが、人事異動の際に適材適所の配置することはもちろんですが、人間関係の配慮についてどのように考えているか伺います。

A職員の人員配置については、人材育成も鑑みながら、

〔町長〕

職員個人の能力、特性、適材適所の配置

公務能率の増進を図ることが最も重要であると考えており、職場内の円滑なコミュニケーションによる風通しのよい職場環境づくりをしていくことも、大事な要素であります。

職場内の人間関係を円滑にするための取り組みとして、ストレスチェックというものを実施しています。

〔その他の質問〕 子供たちの虐待防止策、インフルエンザの予防対策、長瀬以外の観光地化

次回定例会は
6月18日（火）9時 開会予定です。

定例会及び臨時会における本会議を、どなたでも傍聴することができます。傍聴を希望される方は、会議の当日、庁舎4階に設置された受付場所にて、氏名、住所などを受付票に記入し、議場へご入場ください。



編集後記

平成の御代も31年間、光陰矢のごとしという速さで過ぎ去りました。この間地震や大雨、大雪という自然の猛威に脅かされたときもありました。まだその爪あとが残っているところもあります。

5月1日から始まる新しい元号は、万葉集から引用された「令和」に決まりました。「令和」の御代が穏やかな時代であることを願っています。

井上 悟史

長瀬町議会だより No.9

平成31年3月定例会／5月1日発行

発行：埼玉県長瀬町議会

編集：長瀬町議会だより編集委員会

〔議会だより編集委員会〕

委員長：染野 光谷

副委員長：岩田 務

田村 勉

議会の詳しい情報は
町議会ホームページ
をごらんください

🔍 長瀬町議会 検索

